

二中の木

学校報
第6号
H29/07/21

能代市立
能代第二中学校
TEL52-5138

夏休みをどんなふうにか 過ごそうか

～家庭の人になり、地域の人になる～

平成29年度がスタートして四ヶ月が経とうとしています。この間、新しい仲間を迎える入学式があり、夏を占う腕試しの春季総体、学級のとまりを確認した70周年記念体育祭がありました。そして、全校生徒がそれぞれの立場で輝き合った夏季総体へとこれまで進んできました。結構大きな行事があったのですが、あつと言つ間に時間が過ぎて行ってしまった印象を受けます。

さて、いよいよ7月23日（日）～8月24日（木）の期間で夏休みを過ごすこととなります。地域の学校を意識した生活をしてはいても、この四ヶ月間は時間的な余裕を持っていません。家庭の人、地域の人であることを確認する良い機会が夏休みだと思います。そんな受け止め方で、どう行動することが、家庭の人、地域の人になることなのかを考え実行してもらえたら、皆さん自身が夏休みに新しい意味を発見することになると思います。

家族のきずな

昨年も取り上げた、文部科学省のホームページからの紹介です。文部科学省所管事業「楽しい子育て全国キャンペーン」～家庭で話そう！我が家のルール、家族の絆、命の大切さ～への応募作品です。家庭、地域と自分との関係を考えるよい機会になる

と思ひ取り上げることになりました。平成26、27年度の受賞作品の中から小・中学生、保護者の手に成るものをそれぞれ載せます。本来は、三行詩として募集されたものですが紙面の都合上、行数だけは編集させていただきます。



作品の数々

ありがとう どれだけ言ってもいいことば ごめんなさい 早く言ったら いいことば おかげさまで いつも言えたら いいことば

愛知県みよし市・小4 橋本和樹

皆さんは、「旬」という言葉を知っていますか？ 魚や野菜で言えば、最も味が良くなる出盛りの時期のことを言います。言葉にも「旬」があるんですね。ああ、あの時に言っておけば良かったと後悔した経験はありませんか？

地域で、家庭で旬な言葉を発信しましょう。

母からもらった一つだけの命。生きてたくても 生きてたくても 生きられない人もいる。だから 私の命 ぜったい守る。

千葉県千葉市・小4 加茂ひなた

コメントがしづらくなる。が込められた作品です。格好悪く泣き叫ぼうが、無様な姿を笑われようが、不甲斐なく人に助けられようが、不本意に逃げてしまおうが、どんなことをしても守るべきものは命。お母さんがそうしてくれたように、またああなたが命をつなぎ、守り、育て、安堵の深い深い吐息まで、生きて生きて生き抜いて、命を全うしてください。あなたにとっての「幸い」の



形は一つではありません。その時の年齢、経験、興味、思い、環境・条件で、その様々なの形は姿を変えます。これがで きなかつたから、メ、あの人から、メ、あの人から、メ等の特定なから、メ等の特定など無いのです。今一度言います。これから訪れる、あなたにとっての「幸い」の形は無限です。



お母さんはいつも ぼくのことを だからもの」と言う うれしい 気持ちになる ぼくのことを思ってくれてるんやなあとと思う 人は みんなだれかの たからものなのかなあと思う

富山県射水市・小5 二口敬太

前の詩にも通じることだと思えます。あなたの存在そのものが、誰かの役に立っているって素敵ですね。あなたの存在をしっかりと受け止めてくれる家族。あなたも家族の存在をしっかりと受け止める人になれるといいですね。



パパのさいふでお買い物 中には 私の昔の手紙 おさいふわすれて よかったな

愛媛県今治市・小3 小林みこと お財布を忘れたおかげで、パパがお金を払おうとして広げたお財布の中に、自分が以前渡した 裏面へ続く



鹿兒島県鹿兒島市・中2 牟田あかね
思春期。自分への優しさ、ねぎらい、いたわり、諭しを素直に受け止められないこともあります。まるで陽の光が、

来ないでよ」言ってるわりには
母探す てれくさいけどありがた
い 日よう参観

さあ、それではいよいよ中学生と保護者の方々の作品を紹介します。



中にしてしまったのでした。作者 みことさんも、お父さんの自分を思ってくれる気持ちを感じて嬉しかったのですね。夏休み中だからできる親子一緒に行動が、こんな風にその絆を確認する機会を与えてくれるかもしれませぬ。



歩く財布の

手紙を見付けることができました。この時に小学校三年生ですし、詩の中でも昔の手紙と書いていますので、文字が書けるようになって間もない小さい頃の手紙ひょっとの日のあ気持ちをかもしれよほど嬉うです。

揺られてしまっている水面のせいで思わぬ方向にはじき返されている、そんな様子に似ています。逆に、自分の優しさが素直に表現でき

ないこともあります。それらのことが、相手を深く傷つけたり、自分が生きづらくなったりする結果を招いていることがありません。表現下手で許してもらっている内は良いのですが、家族だから友達だからと甘えずに、素直な心でよりよい発信に努めましょう。



けんかして 放置しちゃった晩飯
テーブル見ると温かいご飯
一人で食べて 涙こぼれる

茨城県水戸市・中3 海野綾花
涙がこぼれるぐらい反省もしているし、感謝もしています。でも、感情的になっ



海野さんはどんな行動を取ったのでしよう？皆さんなら、この課題をどんな風に乗

あなたの声、井半音上がってわかる隠しごと
母の耳は絶対音感。

静岡県静岡市 庭野知子



絶対音感なんかじゃありません。授かった命を愛おしむ悲母の心、そして日々の生活を共にすること。より大きく大きく育つていく愛情がなせる技です。

ところで、皆さんは家族の心の状態を聞き分ける絶対音感をお持ちですか？

笑ったり 泣いたり おこったり
あなたと過ごす 毎日は どんな映画よりも名作

大分県大分市 藤崎聡子

名作」とは、永く人の心にその感動を留めてくれるもの。家族と過ごす日常の「コマ」が共通の財産であり、家族一人一人が感動を生み出した名作の登場人物なのですね。

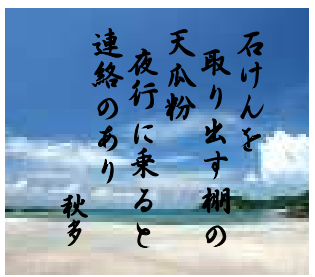
お風呂で校歌 孫とおじいちゃん
大熱唱

宮城県仙台市 菅澤順子

一年生の4クラスで「校訓科」の授業をしました。校訓の自主 不屈 友愛 愛について、どんなことなのかという話し合いをしました。卒業の時に、自分の言葉で自主 不屈 友愛を言い表すことができたらいいですね。そうなら、卒業しても皆さんの心にいつまでも二中校訓が生き続けます。」という話をし



とところで、ある生徒が「家では、おじいちゃんもおばあちゃんもお母さんもちろんならぬです。」と、誇らしげに話してくれました。



石けんを
取り出す樹の
天瓜粉
夜行に乗ると
連絡のあり
秋夕

以前、PTA会報に載せたものです。帰省する息子のためにと風呂の準備をした時の様子を拙いながらも書き留めていたものです。

命を守る

夏休み明けは、元気を笑顔に会いたい
泳ぐ時は無理をしない
※水の中ではあなたの運動能力は奪われる
▲無理で生命が奪われる

飛び出しをしない
※自転車は車輛です
ケガさせれば償いも
▲車との衝突は死に直結

紹介した詩の中にもありました。守るべきは、あなたの命です。夏休み明けには、全校生徒で夏休み中の貴重な経験を笑顔で話し合えるように、健康で安全な夏休みになりますように。

地域、保護者の皆様へ

前期中半、皆様からの二中生への応援をいただきました。感謝申し上げます。地域、家庭の人となる絶好の機会だと思えます。二中生を見掛けましたら、どうぞお声掛けください。